

マーケットの動き（2025年6月30日～7月4日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

週初は、前週の米国株式市場の上昇を受けて国内株式も上昇しましたが、米大統領の日本への関税引き上げを示唆する発言や、利益確定売りなどもあり、軟調に推移しました。3日に発表された6月米雇用統計が市場予想を上回ったことなどが買い材料となりましたが、米国関税政策の先行き不透明感が意識され、株価は下落して週を終えました。

投資環境見通し（2025年7月）

国内株式相場の上値は重い

企業業績については、米国関税政策を巡る不確実性が輸出関連企業の下押し要因とみられます。

国内株式相場は、海外投資家の日本株に対する資金再配分の動きに加えて自社株買いが下支えとなる一方、日米関税協議については早期の進展が難しいとみられることに加え、中東情勢や原油価格を巡る先行き不透明感も景気や企業業績に影響するとみられることから、当面の上値は重いとみています。

	7月4日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,827.95	▲0.44%	1.54%	2.60%	▲2.43%
日経平均株価	39,810.88	▲0.85%	5.47%	1.28%	▲2.70%

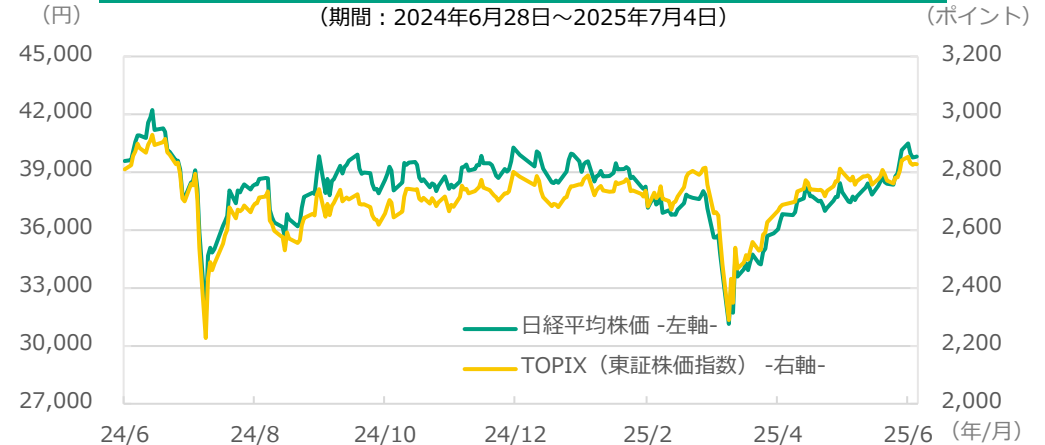
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202507_outlook.pdf

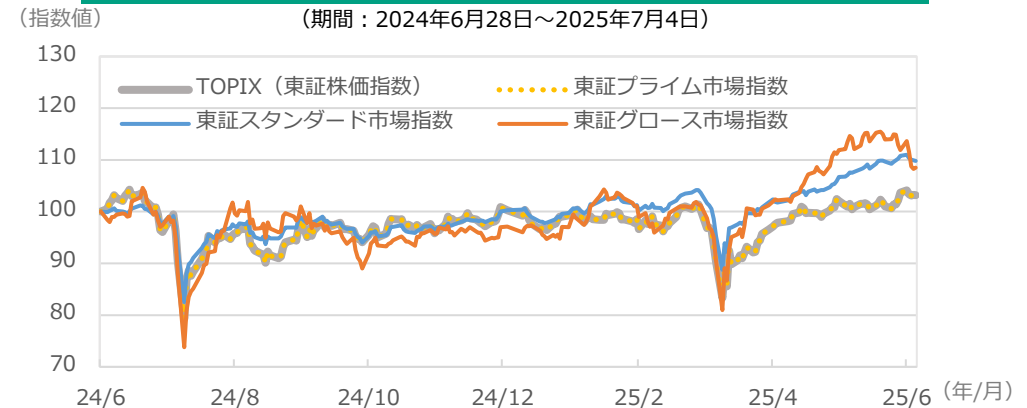
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2024年6月28日～2025年7月4日）



東証市場別指数の推移

（期間：2024年6月28日～2025年7月4日）



※2024年6月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>